

RICOH

Visual Communication

## お客様導入事例

リコーの短焦点プロジェクターを使って、最新のITが  
体験できるイベントを開催し、来場者アップを達成。  
街の中心施設の運営に、大きな役割を果たされています。



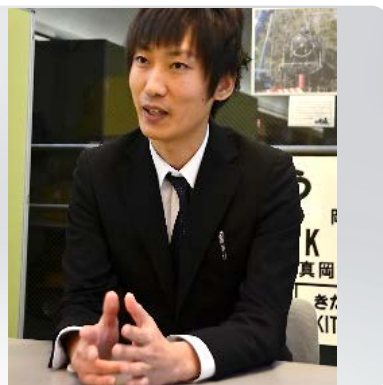
## 有限会社ヨコタ 様

- ご導入機種：リコー プロジェクター  
RICOH PJ WX3351N x 4台 / PJ WX4241N x 7台
  - ご導入拠点：真岡市情報センター
- Company Profile
- 主な業務内容：オフィス機器などのIT機器やオフィスファニチャーの販売・レンタル。  
指定管理者として真岡市情報センターの施設管理と運営。
  - URL：yokota-office.co.jp/ 【有限会社ヨコタ 様】  
www.moka-mmnc.jp/ 【真岡市情報センター 様】



家庭へのパソコンの普及に伴い、  
情報センターが担う役割はパソコンが利用で  
きる施設から、最新のITが体験できる施設へ。  
大胆な変革が必要でした。

有限会社ヨコタ  
真岡市情報センター担当  
松本 忠 様



有限会社ヨコタ様が指定管理者として運営している真岡市情報センターは、地域の情報化推進を目的とした施設です。もっと地域の皆様に利用される施設とするため、新たな利用者を呼び込む企画を次々にリリース。

最新のITに詳しい有限会社ヨコタ様のメンバーも一体となって利用者アップに取り組まれています。こうしてドーム型の360°全天周プロジェクションマッピングを使った『Overlooking the Earth』の運営や、冬のイルミネーションにプロジェクションマッピングを導入して、イルミネーションのリニューアルを実施。結果、施設利用者は前年比で約1.4倍と大幅アップを達成されました。

### 導入の狙い

情報センターは地域の情報化推進を目的に運営され、主にパソコン利用ができる施設であったが、一般家庭へのパソコン普及により施設の役割について見直しが必要だった。

パソコン利用を目的に来場する人が低下していたため、もっと施設の利用価値を高めるような、新しい企画が必要だった。

### 導入後の効果

一部スペースを最新のITを体験ができる場所として役割を見直し、プロジェクターを活用した様々なイベントを企画することで、情報センターの利用者が前年同期比で約1.4倍と大幅アップ。

毎年恒例の冬のイルミネーションで、もっと地域貢献できなかを考え、プロジェクションマッピングの導入。魅せるコンテンツを毎週切替えられるようになり、見ている人が見て飽きないイルミネーションが実現できた。

ドーム型体験施設「Overlooking the Earth」  
実現のためにはリコーの短焦点プロジェクター  
は欠かせないものでした。

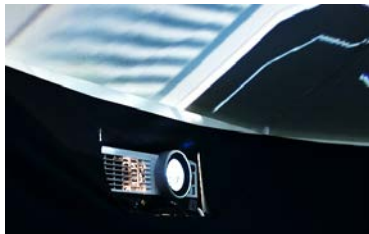
curiosity 株式会社  
CEO 堀川 隆弘 様



## 制限があるスペースでも大画面表示！短焦点プロジェクターが各イベントを支えています。

「Overlooking the Earth」は、暗幕を張ったドーム内にプロジェクターを4台使って、全天周のプロジェクションマッピングとドラゴン型のロボットなどを組み合わせた約10分間の体験型コンテンツです。映像を天井にプラネタリウムのように星空を全天周投影して、見た人が楽しめる内容になっています。お陰様で公演初日より多くの方にご来場いただいています。この企画を実現するためには直径5mのドームに大きく映像を流すことができるプロジェクターが必要でした。普通の焦点距離のプロジェクターでは映像を映す範囲が狭すぎるため、たくさんのプロジェクターが必要となりますが、リコーの短焦点プロジェクターを使うことで、1台で広い範囲を映すことができるため、結果として4台のプロジェクターで実現することができました。

また、冬のイルミネーションにもプロジェクターを活用しています。自分たちの技術をもっと活用して、新しいイルミネーションの魅せ方を模索した結果、情報センターの4Fに7台のプロジェクターを設置し、窓にプロジェクションマッピングを実施するアイデアが生まれました。今では、クリスマス・お正月とイベントをモチーフした映像など、時期に合わせて地域の方が飽きないようにコンテンツを変えながら映像を流しています。プロジェクターはリコーの短焦点プロジェクターを採用。設置が通路なので限られた距離でも十分大画面に映せますし、搭載機能にあるタイマーでの電源ON/OFF設定が非常に便利です。電源OFFも自動なので、スタッフの手間が省けて助かっています。



直径5mのドーム内に4台のプロジェクターを設置して、ドーム天井の全天周に映像を表示。プラネタリウムのような、星空の映像を中心にした、ロボットと映像を融合したコンテンツを制作されています。



情報センターの4F通路にプロジェクターを7台設置。窓に向けて投影してプロジェクションマッピングを実現されています。

短焦点プロジェクター導入

3大選  
定ポイント



- ① 距離が確保できない制約がある場所でも、大きく映せるので企画が実現できました。
- ② USBメモリーに動画を入れてパソコンレスで再生できるので管理がとても簡単です。
- ③ 電源タイマー機能は、本体電源の自動ON/OFFを曜日/時間で設定することができ、イルミネーションの開始時間、終了時間に人が居なくて良いのでとても便利です。

真岡市情報センター様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。

[http://www.ricoh.co.jp/case/1703\\_yokota/](http://www.ricoh.co.jp/case/1703_yokota/)

※本ちらし記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



リコーのプロジェクター

[ricoh.co.jp/projector/](http://ricoh.co.jp/projector/)

**RICOH**  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>